

■ type-SL サービス仕様詳細について

「ハイブリッドストレージサービス HOME type-SL」のサービス仕様の詳細は以下の通りです。

◎ 前提条件

type-SL は HOME-BOX Local と HOME-BOX2 がリアルタイム同期をおこなうため、以下の条件が満たされていない場合に同期エラーが発生する場合があります。

- HOME-BOX Local を設置する環境は光回線等の高速インターネット網が利用できる必要があります。ADSL 等のアナログ網をご利用の場合、インターネット回線の見直しをご検討ください。
- HOME-BOX Local がインターネット経由で時刻同期ができる必要があります。ネットワーク内の PC で時刻ずれが頻発しているような環境ではネットワーク構成を見直す必要があります。
- HOME-UNIT 以外の UTM 等のセキュリティ装置をご利用の場合、HOME-BOX Local と HOME-BOX2 の同期通信を検疫除外していただく必要があります。

送信元	送信先
HOME-BOX Local の IP アドレス	HOME-BOX2 のインターネットアドレス ・https://hmbl.home-box2.jp ・https://hmb.canon.jp ・https://hmbx.canon.jp HOME-BOX Local の通信アドレス ・log-hbl.sss.officeagent.biz ・upc-hbl.sss.officeagent.biz ・m-hbl.sss.officeagent.biz ・203.137.183.30/32

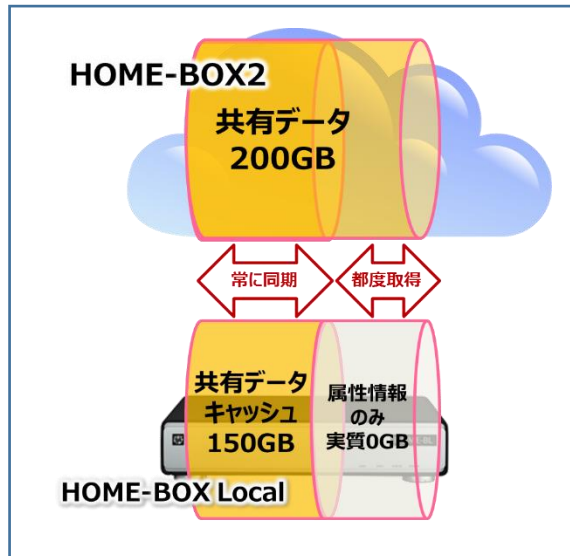
◎ 推奨動作環境

type-SL を快適にご利用いただくため、推奨動作環境を以下のとおり定義します。

対象	推奨内容
接続 PC 台数	30 台まで
共有データ量	1.5TB
共有データのファイル数	150 万
共有データのフォルダ 1 つに格納されるファイル数	10,000 ※クラウド運用もある場合 3,000
ルータ環境	2010 年以降製造品

◎ご利用いただける機能について

1) データ共有機能



<基本動作>

- 標準容量は 200GB です。(追加は 100GB 単位)
- 最大 3TB まで容量の追加が可能です。
- 格納できる単一ファイルサイズは上限 4GB です。
- 共有データ上の更新日付の新しいデータ 150GB を HOME-BOX Local の SSD に保持します。
- 150GB を超えるデータは、HOME-BOX Local の SSD に属性情報（ファイル名／容量等）のみを保持しますが、表示上の違いはありません。
- 属性情報しか持たないデータにアクセスがあった場合、HOME-BOX Local は共有データ領域から随時データ取得をおこないます。

- 契約容量の 90%、99%を超過した段階で 2 回管理者へメール通知します。
- HOME-BOX2 の更新通知設定において無効なメールアドレスが設定されている場合、更新通知メールの送信アドレスがスパムと誤判定されるリスクがあるため、強制的に通知設定を解除する場合があります。
- お客様のプロバイダやネットワーク設定によっては、更新通知メールなどの HOME-BOX2 からの各種お知らせが受信できない場合があります。
- HOME-BOX Local に接続する PC（HOME-BOX Local エージェント）台数は、30 台を目安とします。
- ユーザ ID の上限は 100ID としています。PC（端末）ごとのユーザ ID 作成を見込んだ上限設定になります。ユーザ ID の共有利用の場合も、接続する PC 台数は、30 台（30 人）を目安とします。
- 格納済みデータを大きく変更する操作（階層を持つフォルダの名称変更、大容量のデータ移動）は、HOME-BOX Local での実施を推奨します。
- 次のユーザ名はシステムで予約されているため作成・使用することができません。
「nasuser」：HOME-BOX Local と HOME-BOX2 の同期専用となります。
- HOME-BOX2 は、ファイル名を含むファイルのパスが長い場合や、ファイル名に機種依存文字が含まれる場合に、表示がエラーする場合があります。

※エクセルの場合、以下のようなパス長でエラー発生を確認しています。

X:¥User¥実績¥2020 年¥上期¥1 月¥東京営業部¥営業第 1 課¥売上実績データ_確定.xls

そのため、以下のような対応を心がけてください。

- ◎ ファイル名を、短い名前に変更する。
- ◎ ファイルが格納されている 1 つまたは複数のフォルダの名前を、短い名前に変更する。
- ◎ パス名が短くなるフォルダに、ファイルを移動する。
- HOME-BOX Local はネットワーク共有サーバーの規格に準拠していますが、利用においては HOME-BOX2 のアカウント認証が前提となります。Active Directly 認証や Windows ファイル共有におけるパスワード認証なしのゲストアクセスを利用し共有ファイルへアクセスするようなアプリケーションは動作しない場合があります。事前にメーカーへアプリケーションの動作環境・制限事項をご確認ください。またデモでの動作確認を推奨いたします。

<データ共有仕様詳細>

- HOME-BOX Local と HOME-BOX2 は、同一のフォルダ・ファイル構造となります。
 - HOME-BOX Local は最大 150GB を実体ファイルとしてキャッシュします。（キャッシュイン）
 - 150GB を超えた場合は、一番利用が古い実体ファイルを削除し、属性情報のみを保持します（キャッシュアウト）。
 - 同期が実行されるタイミングは 1 分に 1 回です。
 - キャッシュインされてないファイルは、アクセス都度 HOME-BOX2 から実体ファイルを取得するため、キャッシュインされているデータと比べると表示等に時間を要します。
 - キャッシュインは、クラウドストレージ側からの登録・更新、ローカルストレージからの登録・更新・参照を行った時点で実行します。
 - キャッシュアウトは、ファイルが削除された場合にも実行します。
 - HOME-BOX Local、および HOME-BOX2 双方から同一ファイルの処理が同時に行われた場合は、ファイルの消失を防ぐため、ファイル名の末尾に「C1」（クラウド項番）または「L1」（ローカル項番）の文字を付与します。その場合はそれらのファイルを手動でマージしていただく必要があります。
 - HOME-BOX Local からファイル登録・同期中に、HOME-BOX2 側から親フォルダを削除した場合は、登録・同期に失敗します。該当ファイルはゴミ箱に移動されないため、ご注意ください。
 - HOME-BOX Local に予期せぬ問題が発生した場合は、自動で再起動を行います。その間接続していたクライアント PC は、HOME-BOX 2 へ切り替わります。
 - HOME-BOX2 上のデータ操作においては、Office の仕様制約によって、Office ファイルのエクスポーラ上に表示される更新日付が更新されません。
 - HOME-BOX2 上のデータ操作においては、Windows/Office の仕様制約によって、作成日時や更新日時が正しく引継ぎ・更新されない場合があります。
- データ移行時に日付等の属性情報を引き継ぎたい場合は、専用ツール「HOME-BOX Local データ移行ウィザード」を使用し、HOME-BOX Local を経由してデータを移行してください。

- 更新日時として次の情報を表示します。

接続方式	更新日時として表示される情報	特記事項
マイコンピュータから利用（社内）	ファイルの最終更新日時	※Windows 上のファイル情報表示のため
マイコンピュータから利用（社外）	ファイルの作成日時（WebDAV 利用時）	
Web ブラウザの利用	HOME-BOX に対するファイルの最終更新日時	※BOX2 アプリ上の情報表示のため
iOS/Android 専用アプリからの接続時	HOME-BOX に対するファイルの最終更新日時	

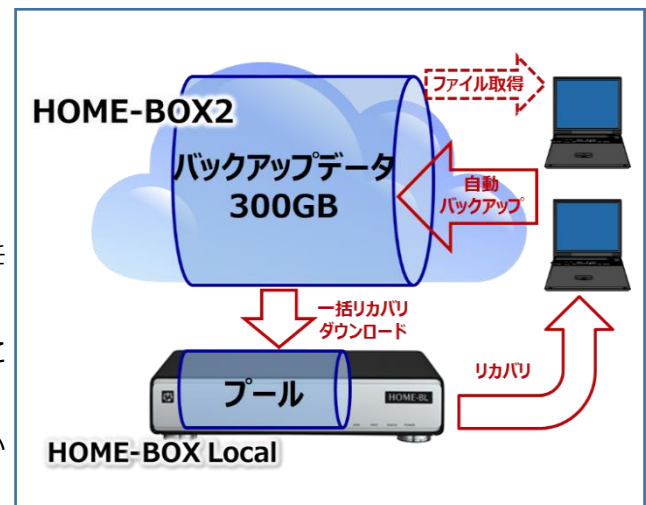
※OS・Windows Update 等の状態により、表示が異なる場合があります。

- HOME-BOX2 では「書込」と「削除」の権限を別々に設定することができますが、Microsoft Office などを利用して HOME-BOX Local 上のファイル操作をおこなう際に「削除」権限がないと上書き保存ができないケースが報告されています。そのため、HOME-BOX2 で「書込：可／削除：不可」の権限運用をされていた場合、「削除：可」に権限の変更をおこなっていただく必要があります。
- HOME-BOX2 の空き容量がなくなった場合、HOME-BOX Local との同期が正常におこなわれません。空き容量減少の通知メールを受信時には、不要なデータを削除いただくか契約容量の追加をご検討ください。

2) バックアップ・リストア機能

<基本動作>

- 標準容量は 300GB です。（追加は 200GB 単位）
- バックアップが利用できるのは Windows PC のみです。
- バックアップは 3 世代を自動取得します。
ユーザごとにバックアップの有効／無効を設定できます。
ユーザごとのバックアップ上限は、全体の上限値を超えない範囲で任意に変更することができます。初期値 30GB
- フルリカバリは、HOME-BOX Local を経由して安全におこなっていただきます。
- ファイル単位のリカバリは、インターネットに接続できる PC から Web ブラウザを用いておこなえます。



<バックアップ仕様詳細>

- Windows 用専用アプリケーション HOME-BOX Local エージェントアプリケーションを用いておこないます。
- 即時バックアップと、あらかじめ設定した曜日時間指定バックアップをご利用いただけます。
- バックアップは 3 世代分保管されます。4 世代以降のバックアップが実行された場合は、一番古い世代のバックアップを削除します。
- 複数の Windows アカウントを 1 台の PC で利用、それぞれでバックアップ設定が完了している場合、ログイン状態に関わらずすべてのユーザのバックアップをバックグラウンドで実行します。
- バックアップはフルバックアップとなります。（差分バックアップは取得できません）
- バックアップ容量の状態によって次の通知を実行します。

バックアップ容量の変化	通知
アカウントに許可されている容量（初期値：30GB）の 90%を超過した場合	管理者にメール通知
	利用者にメール/バルーン通知
バックアップ全体の容量（初期値：300GB）の 90%を超過した場合	管理者にメール通知
バックアップ全体の容量（初期値：300GB）の 110%に達した場合	管理者にメール通知 ※バックアップは失敗します。

※ バックアップ時の注意

複数の PC を同一アカウントで利用することはできますが、バックアップが混在してしまうので、バックアップは 1ID、1PC で利用ください。

<リストア仕様詳細>

- 一度バックアップデータを HOME-BOX Local に転送したのちに PC ヘデータをリストアします。
※リストアは HOME-BOX Local と同一ネットワーク内にリストア対象端末が存在する必要性があります。
- リストア方式は以下の 2 パターンから選べます。
 - 指定したフォルダを空にしてからリストアを行う
 - 指定したフォルダに上書きする形でリストアを行う
- HOME-BOX Local に転送されたデータはリストア完了するまで削除されません。必ず PC へのリストアを完了させてください。
- 共有領域のミラーバックアップについて、ファイル単位でのリストアには対応しません。ランサムウェア感染等を理由とした、全データ切替のみに対応します。
- データのリストアは 1 台ごとです。2 台以上のリストアを同時リクエストした場合、1 台目が終了次第、2 台目のリストアが自動開始されます。

◎専用アプリケーション「HOME-BOX Local エージェントアプリケーション」について

type-SL をご契約のお客様は「HOME-BOX Local エージェントアプリケーション」をご利用いただけます。

1) 対象 OS と機能

OS	バージョン	利用できる機能
Windows	8.1 10 11	●社内・社外からのストレージ接続（ローカル／クラウド） ※1 分毎に HOME-BOX Local を検知確認します。HOME-BOX Local の検知時と遮断時に、ポップアップ通知します。（設定で変更可能） ●任意フォルダのバックアップ機能（最大 3 世代） ●任意フォルダ／ファイルのリストア機能
Mac OS	11.6 / 12.3	●社内からストレージ接続（ローカル）
iOS	14.x / 15.x	●社内・社外からのストレージ接続（クラウド）
Android	11.x / 12.x	●社内・社外からのストレージ接続（クラウド）

2) 取得方法

ユーザ作成後にアカウントごとの通知メールからダウンロードサイト（ヘルプサイト）にリンクされています。

3) Windows 版エージェントの通知の種類

種類	通知条件
プログラム更新時	●自動更新開始時 ●自動更新完了時 ●ネットワーク接続状況による、自動更新失敗時
接続先情報	●PC 起動時の接続先ストレージ情報 ●設定ストレージへの接続失敗時 ●HOME-BOX Local が検知された時 →ローカルストレージへの接続切替えを推奨します ●HOME-BOX Local が検知されなくなった時 ●クラウドストレージ遮断時
バックアップ	●バックアップ正常完了時 ●バックアップ異常終了時
リストア	●リストア正常完了時 ●リストア異常終了時
HOME-CC からのお知らせ	●HOME-CC からの通知がある場合

4) 注意事項

- HOME-BOX Local への接続は、必要に応じて HOME-BOX Local に設定された IP アドレスを指定し、接続することができます。
- HOME-BOX Local エージェントでは自動で適切なドライブ名（マウント先）がデフォルトで選択されています。変更する場合は、プルダウンから変更してください。

◎HOME-BOX Local に関わる手続きについて

HOME-BOX Local は HOME type-SL の専用アプライアンスです。故障時や解約時の手続きは次の通りになります。

1) 故障時の手続き

HOME-CC が故障と判断した場合、速やかに交換機が出庫されます。

- 交換後、HOME-BOX Local はファイル参照都度、共有データ領域から対象データを随時取得します。
※機器交換直後には、HOME-BOX Local からのデータの取り出しにお時間がかかる場合があります。
- キャッシュイン対象（最大 150GB）のデータ取得が完了するまで、夜間 0 時から翌朝 6 時まで再同期処理が自動進行します。※150GB 以上の共有データがある場合、2 日に渡って再同期処理が実行されます。
- 再同期処理は更新日付の新しいものから順次実施されます。
- 再同期処理中は HOME-BOX Local エージェントによって HOME-BOX2 に強制接続します。（※）
- 再同期が完了すると、HOME-BOX Local エージェントによってローカルストレージ検知の通知が表示されますので、以後 HOME-BOX Local のご利用が可能となります。（※）

※Windows 版のみ

2) ランサムウェア感染時等、バックアップデータとの交換手続き

ランサムウェア感染時には、バックアップデータからの復元用交換機が出庫されます。

- ランサムウェア感染が確認された場合、速やかに HOME コンタクトセンターにお電話ください。共有フォルダのバックアップを停止します。（夜間、休日等、HOME コンタクトセンターへのお電話がつかない場合は、[こちら](#)の管理者向けクイックガイドを参照し、共有フォルダのバックアップの停止手続きをおこなってください。）
- ランサムウェア感染の影響を受けた HOME-BOX Local を参照用に再構成し、新たにバックアップデータからの復元用交換機を出庫します。（再構成用 IP パラメータ等をお電話で伺います）復元処理は HOME-BOX2 上に保管されているファイル数、および総容量が大きいほど時間を要します。
- 復元完了後に、参照用の HOME-BOX Local から差分データの取得等をおこなっていただきます。（共有フォルダのバックアップ取得タイミングにもよりますが最大 1 週間の差分が生じます）
- データのマージが終了次第、参照用の HOME-BOX Local を返却いただきます。

3) 解約時の手続き

HOME type-SL 解約時には、NAS として再構成した状態で HOME-BOX Local をお客様に引き渡します。

- 解約時は HOME-BOX Local 上のファイルは、すべて消去します。
- 権限設定等を行えません。フルアクセス可能な 256GB のストレージとしてのみご利用いただけます。
- データを引き継ぐ場合、解約後に HOME-BOX2 から再構成された HOME-BOX Local にお客様自身でデータコピーしていただきます。

◎その他利用上の注意事項

HOME-BOX2 と HOME-BOX Local は同期をしますが、アクセス性を担保するために 2 か所でデータを保持しています。そのため、同一データにクラウド／ローカルそれぞれで同時アクセス・編集保存した場合、衝突が生じ、異なる版が生成されます。そのため、頻繁に更新が掛かるようなファイルや、重要なファイルは片方のアクセスを閲覧のみで運用する、名前を付けて保存をする等、運用での回避方法をご検討ください。

1) アプリケーション利用上の注意事項

- ・ HOME-BOX2（クラウド）の容量は最大 3TB まで増設することができます。ただし、HOME-BOX Local の容量や台数を増設することはできません。
- ・ HOME-BOX Local と HOME-BOX2 の同期には一定の時間を要します。大量のファイル処理（アップロード／削除／移動／コピー）をおこなう際には、同期先のアクセスが少ないタイミングに実施する、アクセスを制限する等の対策をお勧めします。
- ・ 格納できる単一ファイルのサイズ上限は 4GB となります。（4GB を超える場合は、分割等で回避ください）
- ・ HOME-BOX Local から HOME-BOX2 へデータの上り同期がとれるサイズ上限は 2 GB になります。
2 GB を超えるサイズを HOME-BOX2 へ格納する場合は、WEBUI をご利用ください。
- ・ Windows 上にマウントされた HOME-BOX2 の使用領域／空き領域は、Windows の仕様により C ドライブの情報が表示されます。C ドライブの残り容量が少ない場合、HOME-BOX2 のファイル保存が制限される場合があります。
- ・ HOME-BOX Local および HOME-BOX2 での排他制御は OS／アプリケーションの仕様に準じます。

- ・ HOME-BOX Local が故障した場合、正常な機器に交換します。交換後は最初にファイル・フォルダ情報が反映され、その後にデータが同期されます。すべてのデータが同期されるまでには、格納データの容量に応じた時間を要します。
- ・ ファイル操作中にネットワークが切断された場合、処理が中断する場合があります。
- ・ バックアップは Windows PC のみが対象です。リストアする場合は、HOME-BOX Local と同じネットワークに接続する必要があります。
- ・ テナント全体のバックアップ上限を超過した場合、バックアップはされず、管理者へアラートが通知されます。
- ・ NAS 等からデータ移行する場合は、不具合の原因となるため専用の移行ウィザードを利用してください。
- ・ 版の管理をおこなった場合、過去の版へ戻すことができます。
版の指定：最大 100、日数：最大 100 日
同一ファイルが上書き保存されると新しい版が作成されます。
Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint)動作確認済み（2022 年 8 月時点）
- ・ Windows OS 又は MS Office の更新プログラムにより、HOME-BOX2 との WebDAV 接続に影響を与えることがあります。その場合は、WebUI 接続にてご利用ください。

2) ハードウェア利用上の注意事項

- ・ 本製品は、日本国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
- ・ 本製品に記憶されたデータについての消去・誤記録に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品は適切なビジネスネットワークでの利用を前提としています。本製品に過剰な負荷をかけたり、排除可能な脅威が長期間取り除かれない等の状況下で使用しないでください。
- ・ HOME-BOX Local を設置する環境は光回線等の高速インターネット網が利用できる必要があります。
- ・ HOME-BOX Local がインターネット経由で時刻同期ができる必要があります。
- ・ HOME-UNIT 以外の UTM 等のセキュリティ装置をご利用の場合、HOME-BOX Local と HOME-BOX2 の同期通信を検疫除外していただく必要があります。
- ・ テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災の原因となります。
- ・ 高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の周辺では使用しないでください。
- ・ ゴミやほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 本製品を重ね置きしたり、開口部を塞いだりしないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- ・ 直射日光のあたる場所や、暖房設備・ボイラー等により著しく温度(40℃以上)が上昇する場所にはおかないでください。
- ・ 高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の周辺では使用しないでください。電子雑音を発生するものや、強力な磁石に近い場所に置かないでください。本製品を使用したインターネットの通信速度が低下したり、使用できなくなったりする可能性があります。

以上